

第二 1907年の「癩予防ニ関スル件」 強制隔離政策の開始と責任

目次

第二	1907年の「癩予防二関スル件」 強制隔離政策 の開始と責任	9頁
第1	近世の「癩」病観とその形成過程	9頁
一	はじめに	
二	医学書の分析	
1.	「血脈」説の成立	
2.	食毒説 魚肉・獣肉食をめぐる	
3.	風土説	
4.	小括	
三	各地域の資料	
1.	中世非人の系譜	
2.	「癩」身分として近世賤民制下に組み入れられ た形態	
3.	家を出た人々	
4.	在宅患者の生活	
5.	小括	
四	文学史料の分析	
1.	「しんとく丸」説話と「癩」	
2.	「しんとく丸」の文学史的系譜	
3.	各作品の分析	
4.	小括	
五	総括	
第2	近代のハンセン病観	44頁
一	起癩院におけるハンセン病観	
二	社会に流布したハンセン病観	
第3	強制隔離政策の開始と療養所の実態	52頁
一	「癩予防二関スル件」の背景	
二	「癩予防二関スル件」への途	
三	「癩予防二関スル件」の成立	
四	懲戒検束規定の登場	
五	絶対隔離への途	
六	私立療養所の実態	
1.	慰癩園	
2.	神山復生病院	
3.	回春病院	
4.	待癩院	
5.	深敬病院	